

大阪天満宮

令和4年1月7日(金)

 天満天神元びす祭
堂島北新地元びす詣招福行列



実施企画書

招福行列実行委員会

斎行実施概要

第14回天満天神えびす祭 どうじまきたしんち 堂島北新地 もうでしようふくぎょうれつ えびす詣招福行列

正式名称 「堂島北新地 えびす詣 招福行列」

斎行日時 令和4年1月7日（金）
18時15分頃 ～19時頃
※行列巡行と並行して大川ビル前吉兆授与
18時～20時

主催 大阪天満宮 氏子青年会

後援 堂島地域・北新地社交料飲協会
えびす祭世話人会



経緯 平成13年9月29日 氏子崇敬者の若手組織として結成された大阪天満宮青年親睦会（現 氏子青年会）は発会当初から、当宮の中絶している神賑行事の復興奉仕を勘考。その中に、かつて北新地の芸妓さんが宝永籠に揺られ大阪天満宮に参拝されていた「宝永籠行列」の復興があった。

平成19年、68年振りに当宮のえびす祭が復興となり「宝永籠行列」再興の気運が一層もり上がったのを受けて、かつての「宝永籠行列」を知る、北新地芸妓組合である平田席に打診したところ、参加の意向を示された。

折しも北新地では、北新地料飲協会様がクィーンコンテストを開催され、初代クィーンが選出されたこともあり、協力を打診したところクィーンの参加を快諾された。

またえびす祭復興の折、お祭り囃子である「えびす囃子」の新作を（社）上方落語協会の三味線師匠に制作奉納を頂いた経緯から、「三代目 桂 春團治師匠」「桂 春之輔師匠」にもご奉仕を頂くことになった。

「宝永籠行列」は今から305年前の宝永年間にはじまり、昭和13年に中絶して以来約70年ぶりの復興行事となった。

奉仕者 大阪天満宮氏子青年会有志・氏子地域有志奉仕者
北新地社交料飲協会役員、会員、クィーン・準クィーン計4名(予定)
北新地組合 芸妓2名(予定)
天満天神繁昌亭 上方落語協会(予定)

実施内容 大阪天満宮氏子青年会と北新地社交料飲協会が新家、芸妓、北新地クィーンを従えて行列を仕立て、賑やかな「えびす囃子」を流しながら、道中を練り歩き「福を招く」もの。